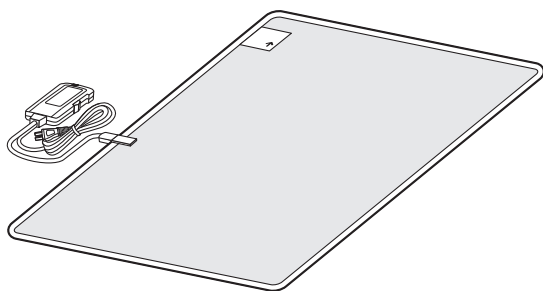


## 電気掛敷毛布

# KDK-7568T

抗菌防臭加工  
洗濯可能タイプ  
ダニ退治機能  
室温センサー  
快眠タイマー

## 取扱説明書（保証書別途添付）



### 目次

|                |      |
|----------------|------|
| 安全上のご注意        | 1～3  |
| 各部のなまえとはたらき    | 4～5  |
| 仕様             | 5    |
| 知っておいていただきたいこと | 5    |
| 正しい使いかた        | 6    |
| アフターサービスについて   | 7    |
| お客様相談窓口        | 7    |
| お手入れと保管のしかた    | 8～10 |
| 点検と修理について      | 11   |

このたびは、コイズミ 電気掛敷毛布をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、保証書は別途添付されています。お読みになられた後も、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。
- 特に1～3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

# 安全上のご注意

ご使用前によくお読みのうえ、  
正しくお使いください。

この注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」、の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険性がきわめて高いもの



誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

## 絵表示の例



は、してはいけない  
「禁止」の内容です



一般的な禁止



分解禁止



は、必ず実行していただく  
「強制」の内容です



必ず行う



電源プラグを抜く

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## △ 危険



●高い目盛で長時間使用しない。  
低温やけどの恐れがあります。



●低温やけどや脱水症状をおこすおそれあり。  
次のような方がお使いのときは、特に注意する。  
●乳幼児・自分で温度調節のできない方・皮膚感覚の弱い方  
●お子様・お年寄り・ご病人  
●ねむけをさそう薬（睡眠薬・かぜ薬など）を服用された方  
●深酒をされた方・疲労の激しい方

使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど使用状態に異常がないか、常に周囲の方が注意してください。

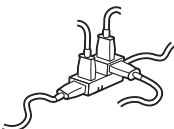
40℃～60℃の比較的低い温度でも、皮膚の同じところを長時間暖めると、赤い斑点や水ぶくれができることがあります。これが低温やけどです。

※万一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

●心臓病や皮ふの弱い方が使用するときは医師と相談する。



## ⚠ 警 告

|                                                                                    |                                                                                                              |                                                                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>●丸めたり身体に巻き付けて使用しない。<br/>低温やけどの恐れがあります。</p>                                                                |  |
|    | <p>●コネクター・本体プラグにピンやごみを付着させない。<br/>感電・ショート・発火の原因となります。</p>                                                    |                                                                                   |
|    | <p>●電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込む。<br/>感電や発熱による火災の原因となります。</p>                                                    |                                                                                   |
|    | <p>●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。<br/>感電・ショート・発火の原因となります。</p>                                     |                                                                                   |
|    | <p>●電源コードを傷つける・加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねて使用する・重いものをのせる・はさみ込む・毛布本体の下を通すなどしない。<br/>電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p> |                                                                                   |
|    | <p>●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100V以外での使用はしない。<br/>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>                         |  |
|  | <p>●改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。<br/>火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、当社の「修理センター」にご相談ください。</p>          |                                                                                   |
|  | <p>●針やピンなどをさしたり刃物で傷をつけない。<br/>発熱体を傷め感電や故障・事故の原因となります。</p>                                                    |                                                                                   |
|  | <p>●1日1回必ず本体を広げ直す。<br/>しわのまま使用すると低温やけどの恐れがあります。</p>                                                          |                                                                                   |
|  | <p>●電源プラグは清潔にする。刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は拭き取る。<br/>ショート・火災の原因となります。</p>                                        |                                                                                   |

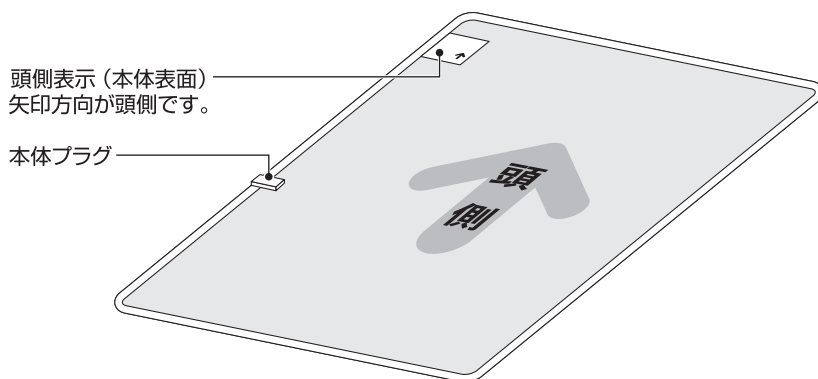
## ⚠ 注 意

|                                                                                    |                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
|    | <p>●コントローラーに水やお茶をこぼさない。<br/>         万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。</p>    |
|    | <p>●コントローラーをふとんの中に入れて使用しない。<br/>         温度調節ができなかったり故障や事故の原因となります。</p>                      |
|    | <p>●ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。<br/>         コントローラー部を傷め、過熱することがあります。</p>                             |
|    | <p>●スプレー缶等を本体の近くに置かない。<br/>         爆発や火災の原因となります。ペンジンなどの揮発性のものも近づけないでください。</p>              |
|    | <p>●他の目的に使用しない。<br/>         足温器・座ぶとん・ひざかけがわりにしないでください。<br/>         床の変色や故障・事故の原因となります。</p> |
|    | <p>●アイロン台として使用しない。<br/>         熱で本体を傷め発火することがあります。</p>                                      |
|    | <p>●犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。<br/>         ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。</p>                    |
|  | <p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。<br/>         感電やショートして発火することがあります。</p>         |
|  | <p>●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。<br/>         けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。</p>                  |
|  | <p>●衣類乾燥機の使用や通電しながらの乾燥は行わない。<br/>         熱でヒーターを傷める原因となります。</p>                             |
|  | <p>●あんかなど他の暖房器具と併用しない。<br/>         故障の原因となります。</p>                                          |

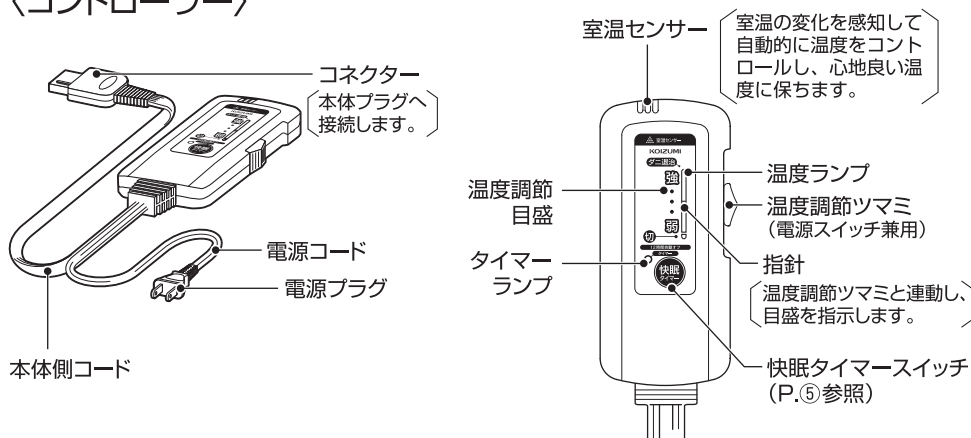


# 各部のなまえとはたらき

## 〈本体〉



## 〈コントローラー〉

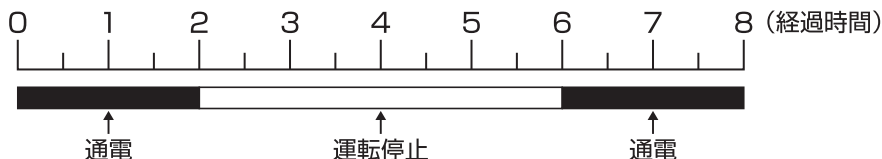


### ●12時間自動オフタイマー

- ・コントローラーには安全のため12時間オフタイマーが内蔵されています。電源を【入】にした時点から12時間後に、通電が【切】になります。
- ・通電が【切】になると温度ランプは点灯したままでタイマーランプが点滅します。タイマーランプの点滅を止める場合は、温度調節ツマミを【切】にしてください。
- ・続けてご使用になる場合は、温度調節ツマミを一度【切】にし、お好みの目盛に調節してください。

## ●快眠タイマーモード

- ・快眠タイマースイッチを押すとタイマーランプが点灯し、快眠タイマーモードになります。  
快眠タイマーモードに設定すると2時間通電後4時間運転を停止します。  
その後2時間通電した後に自動で運転を停止して、タイマーランプが点滅します。
- ・快眠タイマーモードは、設定された温度調節ツマミの目盛で通電します。



## △ 注意

- ・コントローラは必ず布団の外に出してください。布団の中に入ると故障の原因となります。
- ・他の暖房機具から離してください。温度調節機能が正しく動きません。

## 仕 様

|      |                  |      |          |                         |
|------|------------------|------|----------|-------------------------|
| 型 番  | KDK-7568T        |      | 生 地      | アクリル30%・ポリエステル70%(毛羽部分) |
| 電 源  | AC100V 50/60Hz共用 |      | 標準寸法     | たて 約188cm×よこ 約130cm     |
| 消費電力 | 75W              |      | 製品質量     | 約1.3kg (コントローラー含む)      |
| 表面温度 | 温度調節目盛           | 「強」  | コ ー ド    | 電源側：ビニールコード 約1.9m       |
|      | 表面温度             | 約53℃ |          | 本体側：ビニールコード 約1.7m       |
|      |                  |      | コントローラ品番 | KMC-53                  |

- 表面温度は、JISC9210の平常温度試験方法により測定した温度です。
- 実際に使用されるときは、使用状態や環境により多少異なります。

## 知っておいていただきたいこと

### ●ご購入直後や毎年使い始めにはぬるく感じる場合があります。

これは保管中に本体や本体内の温度感知部材が湿気を含み、温度の上がりかたが遅いためにおこります。このようなときは予熱時間を長め（「強」の目盛で4～5時間程度）にしてご使用ください。2～3日間予熱時間を長めにしてお使いいただきますと湿気がとれ、お好みの目盛で快適にご使用いただけます。

### ●本体は表・裏どちらでもお使いいただけます。

コンセントが遠い場合などは裏にしてもお使いいただけます。

### ●本体の向きを合わせてご使用ください。

足元側が頭側より暖かくなります。（頭寒足熱配線）

### ●本体と身体の間、普通の毛布やかいまきなどを使用しないでください。

ぬるく感じるだけでなく、本体がよじれたりして事故の原因となります。

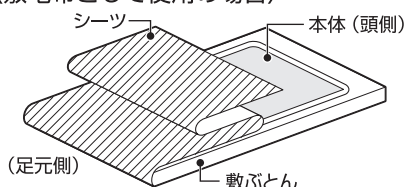
# 正しい使いかた

ご購入直後や毎年の使い始めにはぬるく感じる場合があります。(P.5参照)

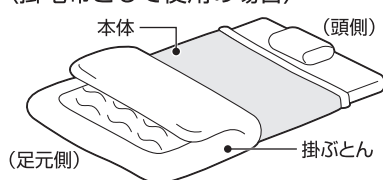
## 1 本体の向きを合わせる

- 頭側表示の矢印方向を頭側にして、敷ぶとんの足元側に本体の端を合わせて広げてください。
  - 掛ぶとんを掛けてください。
  - 本体は表裏どちら側でもご使用できます。
  - いつも清潔にお使いいただくため、また、本体の毛玉防止のため市販のカバーやシーツをかけてご使用ください。
  - 本体と身体の間に普通の毛布などを使用するとぬるく感じるだけでなく、本体がよじれたりして事故の原因になりますのでおやめください。

### 〈敷毛布として使用の場合〉

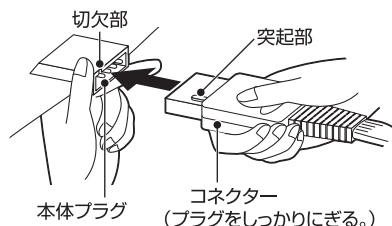


### 〈掛毛布として使用の場合〉



## 2 コネクターを差し込む

コントローラーのコネクターを本体プラグに根元まで確実に差し込んでください。



## 3 予備通電をする

おやすみになる30分～1時間前に電源プラグをコンセントに差し込み、温度調節目盛を「強」に合わせてあらかじめふとんの中を暖めてください。

## 4 お好みの目盛に合わせる

- おやすみになるときは温度調節ツマミをお好みの目盛に下げてください。
  - コントローラーは必ずふとんの外に出しておいてください。
  - 寝汗をかく、のどが渇く、起きた時にだるいというような時は温度が高すぎるため目盛を「弱」の方へ下げてください。
  - おやすみになるときは、目盛の位置を確認してください。「強」と「弱」目盛の中間付近が標準の暖かさです。

### ご使用後

ご使用後は温度調節ツマミを「切」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。  
保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

## 2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は  
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## 3. 補修用性能部品の保有期間

- 電気掛敷毛布の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。  
補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

### お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

#### ご意見・ご質問について

##### お客様相談窓口

■ IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (07) 5555

#### 修理に関するお問い合わせ

##### 東日本修理センター

■ IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

##### 西日本修理センター

■ IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (05) 8888

#### 部品に関するお問い合わせ

##### 部品センター

■ IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299



ナビダイヤル  
(全国共通番号)

0570 (00) 3211

## 小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号  
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

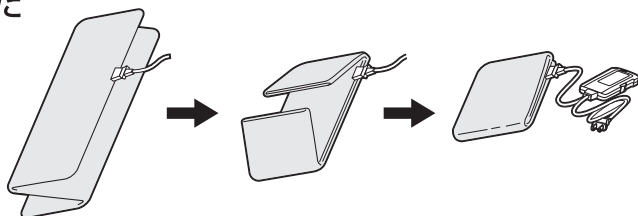
受付時間：平日9:00～17:30  
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

2016年6月現在 (所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

# お手入れと保管のしかた

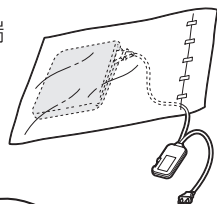
## ■ダニ退治のしかた

1. コントローラーを取り付けたまま、本体を図のように折りたたむ。



2. 折りたたんだ本体をポリ袋(家庭用ゴミ袋)に入れ、袋の端をテープで止める。

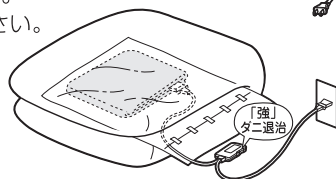
● コントローラーは袋から出してください。



3. ポリ袋に入れた本体を敷布団の間に入れる。

● コントローラーは必ず布団の外に出してください。

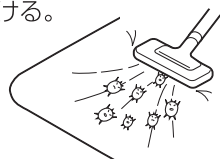
4. コントローラーの温度調節目盛を「強(ダニ退治)」の位置にし、約3時間通電する。



5. 通電完了後、本体をポリ袋から出し、電気掃除機をかける。

● 使用したポリ袋は破棄してください。

6. 本体を風通しの良い場所で自然乾燥させる。



## ■コントローラーのお手入れ

台所用洗剤を水でうすめて布に含ませ、よくしぼってから拭いてください。

※シンナー・ベンジン・石油などの有機溶剤は使用しないでください。

## ■保管のしかた

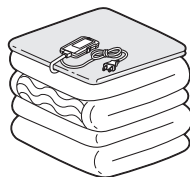
### ご使用期間中

しわにならないよう軽くたたみ、ふとんなどの一番上におしまってください。

### シーズンオフ

乾燥させてから軽くたたみ、お手持ちの箱に入れて、湿気の少ない場所におしまってください。

※ナフタリンや樟脳などの防虫剤は、コントローラーを傷めますので、使用しないでください。



## ■洗たくの準備

1. 本体からコントローラーをはずします。  
(コントローラーは洗えません。)
2. 30℃以下のぬるま湯に洗たく用中性洗剤を使用します。  
※入浴剤の入ったお湯は使用しないでください。  
※洗たく機を使用する場合は、毛布洗い可能な洗たく機を使用してください。  
**ドライクリーニングはできません。**

## ■洗たくのしかた

本体は、発熱体が入ったまま手洗い(押し洗い)ができます。  
シーズンの終わりや汚れがひどい場合に洗たくしてください。  
必ず、次の手順や注意事項を守って洗たくしてください。



30℃以下の水で中性洗剤  
を使用して、弱い手洗いに  
してください。



塩素系漂白剤による  
漂白はできません。



アイロン掛けは、  
できません。



ドライクリーニングは  
できません。



絞ってはいけません。

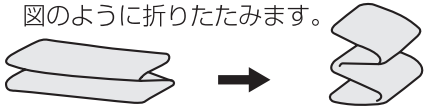
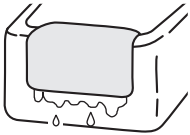
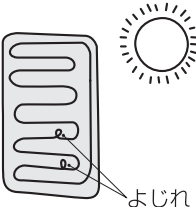


日陰でつり干しに  
してください

〈⑩ページの表を参考に洗たくを行なってください。〉

## 手 洗 い の 場 合

## 洗たく機を使用する場合

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                    |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 洗<br>い  | <p>1. コントローラーをはずして図のように折りたたみます。</p>  <p>よこ3つ折り                      たて4つ折り</p> <p>2. 両手で容器の底におしつけてはゆるめ、いくらか持ち上げるようにして、また押しつけます。</p>  <p>● 汚れがひどい場合はもう一度洗たく水をつくり直して2度洗います。</p> | <p>本体プラグが本体の内側になるように、<u>ネットに入れます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 毛布洗いコースをお選びください。</li> <li>● ネットに入れないと本体が洗たく機の隙間などに挟まり、生地が損傷する原因となります。</li> <li>● 他の洗たく物と一緒に洗わないでください。</li> <li>● 洗たく時間は12分以内にしてください。</li> </ul> |
| すす<br>ぎ | <p>1. <u>洗剤が残らない</u>ように充分すすぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 静電気防止のため、<u>柔軟仕上げ剤</u>をご使用ください。</li> </ul> <p>2. 本体プラグだけ、もう一度きれいな水ですすぎます。</p>                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                    |
| 脱<br>水  | <p>浴槽のふちなどにかけて水をきります。</p>                                                                                                                                                                                                                                      | <p>脱水機使用の場合はネットに入れたまま<u>30～60秒</u>ほどおこないます。</p>  <p>30～60秒</p>                                                                                    |
| 乾<br>燥  | <p>水がたれてこなくなったら、さおを2本平行に並べて、本体をつりさげてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 変色の原因となるため日陰で干してください。</li> <li>● 乾燥機は絶対に使用しないでください。</li> </ul>                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                 |
| 確<br>認  | <p>1. <u>発熱体</u>によじれがないか、光に透かして確認します。</p> <p>2. 発熱体によじれなどがある場合は⑪ページ「点検と修理について」を参照してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                    |  <p>よじれ</p>                                                                                                                                     |

# 点検と修理について

1. つぎのような場合には、すぐに使用を中止し保証書を提示のうえ、お買い上げの販売店で点検・修理を依頼してください。
  - コードに触れると、温度調節目盛部のランプが点滅するとき。
  - 本体が暖まったり、暖まらなかったりしたとき。
  - 発熱体の折りぐせや、よじれなど(本体を光に透かしてみるとわかります)が生じたとき。
  - 本体のすりきれにより、発熱体が露出したとき。
  - 電源プラグやコネクター、コントローラーが異常に熱くなったとき。
  - コードのすりきれ、やぶれ、傷がついたとき。
  - コントローラーに水がかかったとき。
  - その他異常のあるとき。
2. 点検修理を依頼されるときは、本体とコントローラーを、必ず一緒にご持参ください。
3. 修理には特殊な技術を必要としますので、ご自身での分解修理は、絶対におやめください。
4. お買い上げ後3～5年ご使用になりますと、外観に異常がなくても、発熱体やコードが傷んでいる場合がありますので、安全確保のため、シーズン始めには必ず、お買い上げの販売店で点検を受けてください。



## 愛情点検

## ★長年ご使用の電気掛敷毛布の点検を！



ご使用の際  
このような  
ことはありませんか？

- 「弱」目盛にしても、本体が異常に熱いとき。
- ときどき暖かくならないとき。
- ヒーターに折りぐせやよじれができたとき。



ご使用  
中 止

このような症状の時は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。